



# 1.投資を体験してみよう

<あれから1年後・・・>

いや～、海外旅行ほんとうに楽しかったね！いい思い出になったよ。



そうだね！みんなで生活行動を見直して、頑張ったから行けた旅行だもんね。



これからも計画的にお金を管理していきたいね。  
“今の楽しみ”のためだけではなく、“これからの生活”のためにも**お金を増やす**ことも考えていこうかな？



増やす！？どうやって？  
お金って、使ったら減るものでしょ？



**お金を増やす(得る)**方法って、どんな方法があると思う？



? **考えてみよう**

**お金を増やす(得る)方法を書き出してみよう**

(例) 働く・お小遣いをもらう・お年玉をもらう・不用品を売る  
貯金の利息・投資をする



「増やす＝投資」に限定せずに幅広い視点が出るよう促す。


生徒の発達段階を踏まえ、現在できる方法と、将来できるようになる方法があることを押さえる。



# 「投資」って何だろう？分かりやすくまとめてみよう

(※ICT  活用)

(例)お金を出して、会社や事業を応援すること  
将来、利益が出ることを期待してお金を使うこと  
お金を預けたり使ったりして、増えることも減ることもあるもの  
すぐではなく、時間をかけて増やす考え方

 投資について、難しい用語や制度に踏み込みすぎず、お金を「増やす」方法の一つとしての基本的な考え方を理解し、自分の言葉で分かりやすく整理する力を育成する。

 ※ICTが使用できない場合の対応策

投資を構成する要素をカードとして提示し、それらを選択・組み合わせ・文章化する活動を行う。生徒自身が投資の特徴を整理し、自分の言葉で意味づけできるようにする。

日本では、2001年ごろから、「貯蓄から投資へ」という考えが進められてきたんだよ。



へえ、そんな前から言われていたんだ。  
でも、「貯蓄」と「投資」ってどう違うんだろう？



## 「貯蓄」と「投資」の特徴をそれぞれまとめよう

### 貯蓄

- ・銀行にお金を預けるなどして、安全にお金を貯める方法。
- ・少しずつお金が増えることもある。
- ・もしもの出費や将来に備えるのに向いている。

### 投資

- ・会社や事業を応援したり、お金を増やすことを期待して行う方法。
- ・増えることも減ることもあり、時間をかけて考える必要がある。
- ・将来の利益を目指して長期的にお金を使う考え方である。

 貯蓄と投資の特徴を比較することで、違いが理解しやすくなる。



「貯蓄から投資へ」という考え方は、実際にはあまり広まらなかったんだ。  
でも最近になって、また注目されるようになってきたよ。



確かに、最近ニュースでも「投資」という言葉をよく聞くね。  
どうして、注目されるようになってきたのかな？

## ? 父の言葉から考えてみよう

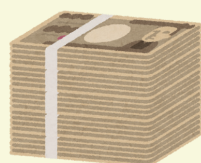
どうして「投資」が注目されるようになってきたのだろう？

### ①( 低金利時代 )だから

【例】100万円を1年間、銀行  に預けると・・・

【1974年】  
金利3.00%

100万円



1年後

103万円

<利息>


( 3万 )円

【2025年】  
金利0.183%

100万1813円

( 1,813 )円

### ②( 物価が上昇している )から⇔お金の価値は、( 下がる )

【例】同じ「ハンバーガー  」でも・・・

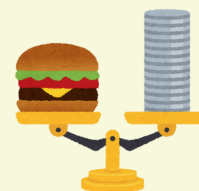
【20年前】  
80円



【10年前】  
120円



【現在】  
180円



③( **少子高齢化時代** )だから



→今の働く人が、高齢者を支えている仕組み(年金など)があるけど、..

【年金を支える現役世代の負担の変化】



「人生100年時代」⇒将来の年金支給額が減少していく可能性がある



社会が大きく変化している今、将来も見据えて「お金」を管理していく必要があるんだね。

そうだね。

社会が大きく変化していく中で、企業が新しいことに挑戦するためにも、「投資をする」という視点もあるね。

最近では、利益だけではなく、**環境や社会に良い取り組みをしたり、ルールを守って正しく運営している企業を応援する投資**も注目されているんだよ。

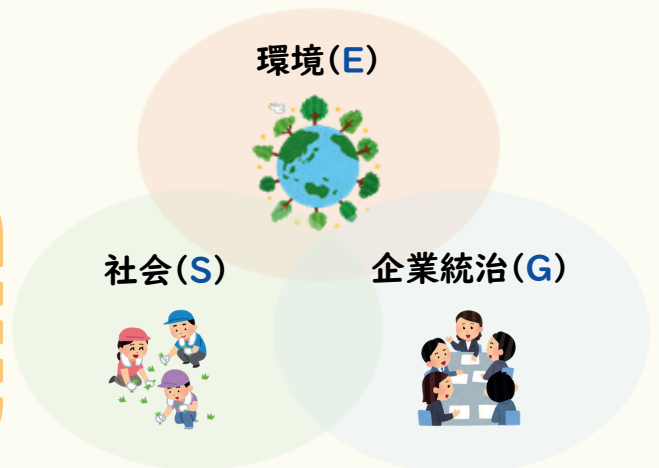


? 父の言葉から考えよう

( **ESG** )投資



企業の利益だけではなく、**環境(E)、社会(S)、企業のルールや仕組み(=企業統治)(C)に対する企業の取り組みを評価基準として投資先を選ぶ投資方法**



## 「ESG投資」について調べてまとめてみよう(※ICT 活用)

項目(英語)	意味、具体的な取り組みなど
<b>E</b> ( <b>Environment</b> ) 	(例)環境を大切にし、地球や自然への影響を 考えて取り組んでいるかどうか  再生可能エネルギーの利用、生物多様性の保全 水資源の有効活用、環境汚染への対応
<b>S</b> ( <b>Social</b> ) 	(例)働く人や地域の人など、社会に関わる 人を大切にしているかどうか  女性活躍の推進、適切な労働環境の実現 地域社会への貢献
<b>G</b> ( <b>Governance</b> ) 	(例)決まりを守って会社を運営し、不正を しない姿勢を持っているかどうか  積極的な情報開示、汚職防止、セキュリティ対策



※ICTが使用できない場合の対応策

ESG投資を構成する要素をカードとして提示し、それらを選択・組み合わせ・文章化する活動を行う。生徒がESG投資の特徴を自ら整理し、自分の言葉で意味づけできるようにする。



企業を評価する視点として、利益だけでなく環境・社会・企業の姿勢があることに気付かせる。

《 振り返り ～ 「投資したい！」と思う企業はどんな企業ですか？  
理由も書いてみよう～ 》

### 【評価の観点】

ESG投資の視点(環境・社会・企業統治)を踏まえ、投資したい企業の特徴を考えようとしているか。

企業を選んだ理由について、自分なりの考えを理由とともに具体的に記述しているか。

利益だけでなく、企業の姿勢や社会への影響に目を向けて考えているか。



# 投資体験のグループ ～グループワーク～



👉 グループでの話し合いを通して、投資先を選ぶ際の視点や考え方の多様性に気付かせる。

👉 本活動では、可能な限り4人グループで活動を行う。

・グループ：（                      ）班

・メンバー：（                      ）

## ルール説明



- ・投資に使える資金は **10万円** とする。
- ・投資できる企業は、企業一覧の中から**1社**とする。
- ・投資する企業と金額は、企業リサーチを行った後に決定する。
- ・1株ずつ購入できるものとし、株を買う日を「基準日」とする。
- ・株株は途中で売らず、原則として最後まで持ち続けるものとする。
- ・株価の変動は、ICTを活用してグループで調べる。

👉 本活動の効果を高めるため、可能な限りICTを活用した調べ学習を行うことができるよう配慮する。  
なお、生徒1人1台でなくても、グループに1台程度のICT環境が確保できれば実施可能である。

## 企業一覧



①キヤノン株式会社



⑤花王株式会社



②イオン株式会社



⑥トヨタ自動車株式会社



③株式会社良品計画



⑦富士通株式会社



④株式会社ユニクロ



⑧株式会社三菱UFJ  
フィナンシャル・グループ



## 企業リサーチをしよう



左ページの企業一覧から、グループ内で担当を決め、1人2社ずつ調べよう。

### ★企業リサーチ①

企業名：（（例）①キヤノン株式会社）

① どのような会社ですか。（主な事業内容や、どのような商品を提供しているか等）

（例）日本を代表する総合精密機器メーカーで、1920年代からカメラや光学機器の研究・製造を行っている。  
プリンター・コピー機などのオフィス機器や、デジタルカメラ・レンズなどの映像関連機器、医療機器（MRI・CTなど）、産業用機器や部品を製造している。  
これらの製品は日本だけでなく世界中で使われている。



② ESGの取り組みを調べよう

（例）

- ・環境保全のための製品や技術の開発
- ・気候変動への対応や資源のリサイクル
- ・生物多様性を守る活動
- ・社会への貢献活動（教育支援や文化支援など）
- ・経営の内容や社会への取り組みを、報告書などで公開している。



③ 調べて分かったこと・気づいたこと

（例）キヤノンは写真やプリンターで有名な会社だと思っていたが、実は医療機器や産業用機器など多くの種類のものを作っていると分かった。  
また、製品を作るだけでなく、環境を守るための活動や社会のための活動も行っていることに気づいた。



## ★企業リサーチ②

※「生徒用教材」は、企業リサーチ①と同様の構成で続く

### ねらい

- ・身近な企業の事業内容を調べることを通して、企業が私たちの生活や社会と深く関わっていることに気づかせる。
- ・企業のESG（環境・社会・ガバナンス）への取り組みに目を向け、企業を多面的に捉える視点を養う。
- ・企業リサーチで得た情報を基に、投資体験における投資先を選択できるようにする。

### 学習方法

4人1グループとし、1人2社ずつ担当して調べ学習を行う。

- ①企業の主な事業内容
  - ②ESGの取り組み
  - ③調べて分かったことや気づいたこと をワークシートに整理する。
- その後、各自が調べた2社について、グループ内で内容を共有する。

本活動で行った企業リサーチは、模擬投資活動において投資先を決定するための基礎資料として活用する。

企業リサーチを通して得た情報や気づきを基に、「なぜその企業を選ぶのか」という理由を明確にしながら、投資先の決定へとつなげていく。

《 振り返り ～グループで共有した企業リサーチをまとめよう～ 》

#### 【評価の観点】

グループで共有した内容を基に、企業リサーチを整理してまとめている。  
企業の特徴やESGの取り組みについて、自分なりの気づきを表現している。  
模擬投資につながる視点で振り返りを行っている。

## 投資先を決定しよう



### ① 投資する企業名(投資金額は10万円)

(例) ①キヤノン株式会社



### ② 購入時の株価

(例) 4,769 円

### ③ 持っている株数(10万円÷株価=持っている株数)


(例) 20 株

### ④ 投資先に選んだ理由

(例) プリンターやカメラなど、私たちの生活や学校で身近に使われている製品を作っている会社だから。また、環境に配慮した製品づくりやリサイクルの取り組みを行っており、利益だけでなく、社会や環境のことも考えている企業だと思ったため、投資先に選んだ。

### ⑤ その企業に期待すること

(例) 環境にやさしい製品づくりを続けてほしい。社会の役に立つ企業として成長してほしい。

 本活動は、企業リサーチやESGの学習を踏まえ、情報を根拠に投資先を判断する学習として位置付ける。グループで話し合いながら企業を選び、株価や株数を計算することで、投資には数値的な理解と企業理解の両方が必要であることに気付かせる。事業内容やESGの視点を取り入れることで、社会的な役割や将来性を考えて意思決定する態度を育成する。

## 「投資」記録ノート書き方



**日付**…その日の記録をつけた日付を書こう。

**株価**…その日の1株あたりの値段を書こう。株価は日によって変化するため、毎回記録しよう。

**持っている株数**…10万円で購入した株の数を書こう。

この学習では、途中で売買を行わないため、毎回同じ株数を書こう。

**評価額(株価 × 株数)**…その日の株価に持っている株数をかけて、現在の資産の価値を計算して書こう。

**前回からの増減**…前回の記録と比べて、評価額が 増えた → 「増加」減った → 「減少」  
変わらなかった → 「変化なし」のいずれか一つに○をつけよう。

**企業への影響**…株価の動きや、企業を取り巻く社会の出来事をふまえて、その企業にとって「良い」「悪い」「分からない」のいずれか一つに○をつけよう。

# 「投資」記録ノート (11回分)



回	日付	株価	持っている株数	評価額 (株価×株数)	前回からの増減	企業への影響
例	11/3	2,476円	40株	99,040円	増加 減少 変化なし	良い 悪い 分からない
1						良い 悪い 分からない
2	<p> <u>投資記録ノートの扱い</u></p> <p>本学習では、毎時間の授業開始時に 5～10分程度 を用いて、投資記録ノートへの記入活動を行う。生徒は、あらかじめ決定した1社の株価をもとに、株価・評価額・前回からの増減・企業への影響を記録し、株価の変化と企業や社会との関係について考える。</p> <p>本活動は、売買や利益の獲得を目的とするものではなく、お金と社会のつながりを継続的に考える態度を育成することをねらいとしている。</p>					
3	<p> 毎時間冒頭に位置付けることで、投資体験を「特別な学習」ではなく、日常的な生活と結びつけた学びとして捉えさせることを意図している。</p>					
4						
5					増加 減少 変化なし	良い 悪い 分からない
6					増加 減少 変化なし	良い 悪い 分からない
7					増加 減少 変化なし	良い 悪い 分からない
8					増加 減少 変化なし	良い 悪い 分からない



回	日付	株価	持っている株数	評価額 (株価×株数)	前回からの増減	企業への影響
9					増加 減少 変化なし	良い 悪い 分からない
10					増加 減少 変化なし	良い 悪い 分からない
11					増加 減少 変化なし	良い 悪い 分からない

## 投資体験 <振り返り>

### ① 投資先の選び方はどうだったか

💡 グループで選んだ企業は、ESGの観点を考えて選択できた？

(例) 環境にやさしい取組をしている企業を選ぶことができた。  
3つすべてを考えるのは難しかったが、少なくとも1つは意識できた。

### ② 投資判断の振り返り

💡 グループでの話し合いの結果、企業を応援する方針はどう変わった？

(例) 意見が分かれたが、理由を聞いて納得し、考えを変えた。  
自分は利益を重視していたが、友達の意見を聞いて社会への影響も大切だと思った。

### ③ 投資体験から学んだこと

💡 今回の投資体験を通して気づいたことや今後に生かしたいことは？

(例) 投資はお金を増やすだけでなく、企業を応援する行動だと分かった。  
すぐに答えを出すのではなく、よく考えて選ぶことが大切だと思った。

👉 生徒が投資を「自分の将来や社会に関わる選択」として捉え、今後の生活に生かそうとする態度を育成することをねらいとする。

👉 投資を利益の追求だけで捉えず、企業や社会を応援する選択の一つとして考えられるよう支援する。

